



法律文書翻訳のケース スタディ

反トラスト事案での支援

60 億
翻訳したワード数

6 か月
プロジェクト期間

600,000
翻訳した文書の数

課題

お客様はある日本企業が米国企業を買収するうえでの代理人を務めており、その手続きにサポートを必要としていました。この複雑な数十億ドル規模の買収を完遂し、コンプライアンスを維持するために、お客様は反トラスト法に関連する司法省 (DOJ) の第二次請求に対応できるよう、クライアントを支援する必要がありました。

お客様は 600,000 点以上の必要書類を日本語から英語に翻訳して提出するために、ライオンブリッジのサポートを必要としていました。これは翻訳コンテンツの量としては極めて大きな規模です。すなわちこの翻訳においては、これだけ膨大な量を処理しつつも、公式な提出書類として一定の精度を保たなければなりません。この試みは、非効率的なソリューションを利用した場合、非常にコストの高いプロセスになっていた可能性があります。また、一部の文書 (170 万語) については

お客様について

このお客様は、ある有名な日本企業の代理人を務める法律事務所です。

1800 年代後半に設立され、米国に本社を置くこの法律事務所は、1,500 名の弁護士とその他の法的支援専門家を含む、2,000 名以上の従業員を擁しています。また、米国の法務業界における大手であり、米国、アジア、欧州に 12 か所の事務所を置き、しばしば国際的なクライアントの代理人を務めています。ライオンブリッジは 10 年以上にわたってこのお客様と深いパートナーシップを築き上げ、さまざまな法律問題や訴訟に関する言語サービスを提供してきました。当社はこの既存の強固なパートナーシップに加えて、同様のプロジェクトを多く手掛けてきた豊富な経験があり、他のお客様に対する業務が司法省からも高い評価を受けていたことから、このプロジェクトにおいても質の高いプロバイダーとして注目されていました。また、以前のあるお客様からも、国際的な法務翻訳に対応した実績に基づいて、当社をご推薦いただきました。

MT だけでなく、機械翻訳 + ポストエディット (MTPE) も必要でした。それらの文書は他の提出書類にも使われることになるため、最高レベルの精度で翻訳・編集する必要があったからです。

このプロジェクトにおけるもう 1 つの課題は書式設定でした。このお客様向けに翻訳された文書は、原本と一致し、司法省の基準を満たすように、綿密な書式設定を行う必要がありました。

そしてこのプロジェクトの最後の難関はスケジュールでした。司法省の手続きや提出期限の関係で、すべてをわずか 6 か月で完了させなければなりません。タイトなスケジュールは、売却側企業と買収側の日本企業の切迫した状況にも起因していました。時間がかかると、さまざまな理由から売却が失敗に終わる可能性があったためです。

解決策

ライオンブリッジはこのお客様のニーズに、いくつかの方法を通じて対応しました。まずお客様との週次ミーティングを設定し、進捗についての最新情報を提供するとともに、次の一連の翻訳文書の予想される納期をお伝えしました。またその場で、お客様からのフィードバックや質問も受け付けました。

当社は6か月という限られたスケジュールの中で、すべての翻訳文書の難しい書式設定に対処するために、世界中のチームを結集しました。グローバルなチーム体制を活用することで、24時間体制でのワークフローが可能になり、文書の迅速な処理を実現することができました。この国際的なチームは Microsoft Teams のチャットでつながり、少なくとも週に3回は電話で潜在的な課題について話し合い、ワークロードの同期を図りました。

当社のソリューション自体は、書式設定サービスを含むエンドツーエンドの管理型 MT プロセスでした。

まず、MT 用に文書を準備し (MT は裁判所が認めた最速の翻訳方法です)、次にすべての文書に対して MT を実行しました。その後、一部の文書についてポストエディットを実施しました。ポストエディットは、より高度な翻訳を行って裁判所に正式に提出する必要がある、一部の文書に対してのみ行いました。そして最後に、当社のグローバル DTP チームが綿密な書式設定を行い、翻訳された文書 (英語) を元の日本語文書と同じ書式に仕上げました。

このエンドツーエンドのソリューションでは数多くのトラッカーを使用して、すべての文書が確実に処理され、順番どおりに翻訳されていることを確認しました。また、これらは重複した文書の特定にも役立ち、それによってお客様のコストと納期を大幅に削減することができました。お客様にファイルを納品する際は、そのバッチ内の文書を示すトラッカーも添付しました。



60 億
機械翻訳されたワード数



6 か月
プロジェクト期間

(お客様の提出期限は厳守)



107 名 (グローバル)
ライオンブリッジのチーム
メンバー



77 名
DTP と書式設定の専門家



16
エンジニア



10 名
品質保証担当者



4
プロジェクト マネージャー



600,000+
翻訳した文書の数



170 万
ポストエディットしたワード数

成果

ライオンブリッジはこのプロジェクトで、素晴らしい成果を上げることができました。

まず、お客様がクライアントに代わって司法省に提出する書類の提出期限を、すべて厳守することができました。短期間に大量の文書 (606,365 点) を日本語から英語へと翻訳するとともに、書式設定も行うということは、お客様にとって非常に大きな課題であり、司法省の求める要件を満たせなければ、クライアントは買収を行うことができませんでした。

もう1つの成果は、司法省によるお客様への好意的な評価の維持を支援できたことです。当社のサポートにより、お客様はすべてのコンプライアンス要件を満たし、提出した資料について司法省からの質問や懸念は一切上がりませんでした。すべての文書が厳格な規制に従っており、問題なく受領されました。このお客様は政府による規制がある案件でクライアントの代理を務めることが多いため、この評判を維持することは極めて重要でした。

そして最後に、ライオンブリッジはこのお客様との関係をいっそう強固なものにすることができました。この案件を通じて、私たちは当社の言語サービスが、複雑な多言語案件や高いリスクを伴う案件でも、期限厳守で期待どおりの成果を出せることを改めて証明できました。この両社間の実績と信頼により、お客様はこれからも自信をもって多言語の訴訟や案件を引き受けることができます。

